

村上議員（ひろしま刷新）

令和8年2月26日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）県立高校の再編整備について

今回の県立高校の再編実施計画において、地域に高校を残すための手段として、市町が望む場合には学校施設を譲渡することなども選択肢に加えるべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

この度の県立高等学校の再編整備計画の素案は、AI等のデジタル技術を活用して、ものづくり等の地域産業の持続的な成長を牽引する専門人材や、地域の持続的な発展を支える人材など多様な人材を育成するために、少子化が進展する中であっても、生徒が授業等において一定の選択幅を持つことができ、集団の中で切磋琢磨しながら多様な体験・学びができるよう、学校統合と学科改編を組み合わせた再編整備を進めることとしたものでございます。

県立高等学校の市町への移管につきましては、1学年1学級規模の全日制高等学校において、再編整備の基準に該当する場合には、市町立学校としての存続も、選択肢としているところでございます。

今後、再編整備の検討対象となる県立高等学校につきましては、市町の判断により、移管を望まれる意向が示された場合は、関係者の意向をお伺いしながら、検討したいと考えております。